

群会議の話題

第324号

2011年5月8日発行
大田区西蒲田6-17-4
東京土建大田支部
TEL 3731-5527
FAX 3735-1537

今月のテーマ

指定機関では無料で健診OKです

どの病院でも健診に補助金

社保対部

東日本大震災が発生して早くも二か月が経過しました。組合員の皆さんには、前月の群会議で義援金カンパにご協力いただき、ありがとうございました。大田支部全体で二百三十一万一千三百六十七円が集約され、集まった義援金は東京土建本部、全建総連を通じて被災地の仲間

に記載の「項目表」の身長・体重から問診まで）を受診していること
②特定健診の項目（群会議二ページに記載の「項目表」の身長・体重から問診まで）を受診していること

☆補助金額

五千元（ただし胸部レントゲン検査を受けた場合は七千元）

☆申請方法

健診結果表のコピー、領収書のコピーを受診券（指定外機関では不使用）を支部事務所に持参し、所定の申請書に記入して手続きを

●健診を受ける機会の拡充

指定の医療機関から遠い、普段行きつけの病院で受診したいという「声」を受けて、今年度から「東京土建国保組合の指定契約医療機関（大田支部では、大田病院の①大森中診療所②京浜診療所③鶴の木診療所の三か所）以外で健診を受け

●無料健診は指定機関で

今月も「群会議の話題」は4ページ構成になっていて、2ページに指定機関での申込み方法の案内、3ページに申込書が付いています。

でも、次の条件に当てはまる場合には、申請することにより、健診費用の一部が補助されます。

☆支給条件

①受診券が配布された組合員と家族であること

契約医療機関での健診は、年間を通して随時健診の申込み（受診希望日の二週間前までの申込みが必要）と受診が可能です。また、日曜日（毎月第三日曜）の受診も可能です。より良い方法での受診をお考えください。

◆当面の予定◆

★無料法律相談(事前予約制)

日時 ①6月7日(火) 10時
②6月23日(水) 14時
会場 支部会館3階相談室

★無料建築相談会

日時 6月6日(月)午後6時
会場 支部会館3階相談室

★新加入説明会(保険証交付)

日にち 5月25日(水)
時間 午後6時30分から
会場 支部会館4階会議室

☆執行委員会

日時 6月7日(水)
時間 午後7時から
場所 支部会館4階会議室

どけんカレンダー

(2011年5月15日~6月25日)

日	月	火	水	木	金	土
15	16	17	18	19	20	21
5月	← 群会議 →		拡大行動日	← 分会集約会議 →	拡大行動日	
	22	23	24	25	26	27
		拡大行動日	新加入者説明	拡大行動日		28
29	30	31	6月			4
5	6	7	8	9	10	11
住宅デー	建築相談会	法律相談				
12	13	14	15	16	17	18
				← 群会議 →		← 分会集約会議 →
19	20	21	22	23	24	25
				法律相談		
	← 分会集約会議 →					白抜きの日は業務休止

◎群会議や分会行事の日程・会場などは、分会役員にお問い合わせ下さい。
◎各種資格講習は『建設なんび』参照。
ホームページ <http://doken-ota.jp>
Eメール info@doken-ota.jp

◆大田支部・組織人員◆
5月1日現在 **4,916人**

六月は「住宅デー」の取り組み月間です 各区域（分会）での活動に協力を・産業対策部

来月は、五日の日曜日を都内全域の統一開催日（地域によっては前後しています）として「住宅デー」に取り組みます。取り組まれる内容は各地域（分会）によって様々ですが、組合の活動の中で最も役割が多様ということで、普段あまり活動に参加していない組合員の方々の出番がありますので、ぜひ協力をお願いいたします。

◆住宅相談窓口の設置を

住宅デー運動の大きな目的は、

地域での「仕事確保」（仕事おこし）です。「大田区内の仕事は、東京土建大田支部（の組合員）が引き受けます」という立場で、それぞれの区域住民に宣伝と奉仕活動を展開して、大いにアピールしましょう。

そして、「仕事を依頼したい」との相談を確実につかむためにも住宅デーの会場には、住宅相談の窓口を必ず設置し、どんなに小さな仕事でも責任対応、責任施工を

すまいる蓮沼

介護ヘルパー募集

介護ヘルパー2級以上の資格をお持ちの方の登録ヘルパーを募集しています。条件等は下記の通りです。

記

時間 8時～19時（原則直行直帰）
登録制なので、週1日から、1日1時間からでも勤務可能

給料 生活支援・時給 1,300円以上
身体介護・時給 1,900円以上

交通費 必要に応じ支給

応募 電話連絡の上、履歴書（写真貼付）、資格証（コピー可）持参

連絡先 すまいる蓮沼 担当・越坂
大田区西蒲田6-9-1・3階

◆耐震補強と区の助成制度に焦点を

今年には震災の影響もあって耐震補強に対する関心も高まっています。区内のホームセンターでも補強のための器具の販売が増えていますが、実際の取り付けとなると思い悩んでいる方々（多くが主婦のようです）が大勢見受けられました。

また、今年の四月から新設された区の助成制度（5%住宅リフォーム助成）を使った住宅リフォームを勧めて、費用負担の軽減をはかることも住民への信頼が深まることとなります。

さらに区の助成制度の立場で考えると、実績を増やして、必需性を

とけん火災共済

4つのメリット

1、日本一安い掛金

年間掛金3000円で500万円の保障

（木造の場合。鉄筋は1000万円の保障）

2、大型保障

落雷や台風、集中豪雨などの自然災害も保障（地震や津波などによる損害は対象外）

3、り災者の立場に立った給付内容

り災率66%以上で全焼給付

（民間は80%以上）

4、標準価格で保障

（古いものでも新品が買える価格）

*** **

5月末日まで加入者キャンペーン実施。
新規50口以上の加入で、1000円分のクオカードをプレゼント！

*問合せ・支部共済推進委員会

を訴えることで制度の拡充につながり、予算額の引き上げとともに助成利率の引き上げにつながることも可能となります。

◆今月の分会、群会議が力を握る

支部住宅デー実行委員会は、四月二十八日に開催しました。次は各分会と群での会議、打ち合わせが住宅デー運動成功のカギを握っています。

◆支部住宅センターの愛称募集締め切り迫る！

大田支部では、今年1月に仕事の「受け皿」となる住宅センターを立ち上げました。これにより、

大きな組織力を生かした本格的な仕事確保の取り組みが展開していきます。今回、宣伝、営業活動を始めるにあたり、皆さんから親しまれる「愛称」を募集します。

○応募方法

応募用紙（支部にあります）に記入して提出

Eメール（群会議の話題1面左下にアドレスを掲載）

FAX 3737 / 6411

での送信でもOKです

○締切 5月23日（月）

○賞品

特選1人：任天堂3DS

準特選2人：デジタルカメラ

